

**第二弾 日本伝統芸術の活動支援と技術の継承を目的とした
歌舞伎と花火を融合させた新しいイベント
「LuckyFM水戸歌舞伎花火」に
歌舞伎俳優の市川海老蔵さんのご出演が決定！**

**古事記を題材とした創作舞踊と日本一の花火がコラボ！
5月22日（土）水戸市の千波湖で開催！
4月17日（土）より先行抽選チケット販売開始！**

一般社団法人水戸構想会議（理事長：鈴木裕治）は、水戸歌舞伎花火実行委員会を設立し、2021年5月22日（土）、新たなイベント「LuckyFM水戸歌舞伎花火」を水戸市の千波湖にて開催することにいたしました。4月17日（土）より一般の先行抽選、4月20日（火）より水戸市民特別割引販売（枚数限定）、4月24日（土）より一般販売を開始いたします。

本花火大会は、新型コロナウイルス感染症への対策として密を防ぐため、有料制の観覧席を用意しての実施となります。

本イベントの開催は、新型コロナウイルス感染症により日本各地で花火大会や舞台公演が相次いで中止となったことで、日本の伝統を担う花火師、俳優、音楽家の方々や伝統芸術を支える職人の方々が活動できなくなっている事態を受け、皆様のこれからの活動支援と伝統芸術・技術の継承を目的としたものです。

本大会の意義に賛同し、水戸が誇る日本一の花火師、野村陽一氏率いる「野村花火工業」に加え、新たに歌舞伎俳優 市川海老蔵さんのご出演が決定いたしました。

今回披露いただくのは、創作舞踊『迦具土之舞（かぐつちのまい）』です。日本最古の歴史書である古事記を取り上げ、須佐之男命（すさのおのみこと）の物語を歌舞伎化した作品『SOU〜創〜』（作：長田育恵）の一部分を独立させ、再構築した創作舞踊です。

日本各地の競技大会で優勝回数最多を誇る「野村花火工業」の日本一の花火と、日本文化の象徴ともいえる「歌舞伎」の市川海老蔵さんの舞踊。真に日本のトップが共演する奇跡のパフォーマンスを自然に囲まれた千波湖にて心ゆくまでご堪能ください。

なお、こちらのイベントは観光庁の「令和2年度 夜間・早朝の活用による新たな時間市場の創出事業」の調査事業の一環として実施されます。メディアの皆様におかれましては、今後ともぜひ「LuckyFM水戸歌舞伎花火」にご注目頂きますようお願い申し上げます。

＜「LuckyFM水戸歌舞伎花火」イメージ＞



創作舞踊劇「迦具土之舞」(かぐつちのまい)

【解説】「市川海老蔵第二回自主公演 ABKAI 2014」にて初演された演目『SOU〜創〜』。
日本最古の歴史書である古事記を取り上げ、須佐之男命(すさのおのみこと)の物語を歌舞伎化した作品です。
この『SOU〜創〜』の作品の舞踊のシーンを独立させて、
創作舞踊として再構成した演目が『迦具土之舞(かぐつちのまい)』です。
独特のダイナミックな演出と、迫力ある群舞で壮大な神話の世界を大胆に表現します。

【あらすじ】母・伊邪那美(いざなみ)を慕い、黄泉の国から救いたいと願う須佐之男命は、父・伊邪那岐(いざなぎ)の海原を治めよという命に背き、母を思い、泣き暮らしていた。
姉である天照大御神(あまてらすおおみかみ)が、考えを改めるようにと送ってきた使者を、斬り殺してしまった須佐之男は、直接天照に申し開きをするべく、高天原(たかまがはら)へと旅立つ。
高天原で心の潔白を証明した須佐之男は、天照から悪神退治を命じられる。出雲・斐伊川(ひのかわ)上流に現れた八岐大蛇(やまたのおろち)に戦いを挑んだ須佐之男であったが、大蛇の力は凄まじく、たちまち四肢を捉えられてしまう。
もはやこれまでかと思われたその時、須佐之男に語りかけるものがいた。生まれし時に、母・伊邪那美を焼き尽くし、そのために父・伊邪那岐に首を切り落とされた火之迦具土神(ひのかぐつちのかみ)である。
母・伊邪那美を思うその心を知った迦具土が共鳴し、火の神々の力を得た須佐之男は悪心退治をとげ、再び高天原へ向かうのであった。
『迦具土之舞』(『SOU〜創〜』より 作：長田育恵)

コンセプト

野村花火工業 × 日本が誇る伝統芸術 × 水戸の食文化・伝統文化

新緑が眩しい季節の涼やかな夜、千波湖にて、水戸の文化と花火の饗宴。
徳川御三家のひとつ水戸徳川家所縁の地として江戸時代から栄え、
とくに、「大日本史」を編纂し水戸学の礎を築いた二代藩主徳川光圀、
十五代将軍慶喜の父であり「偕楽園」をつくった九代徳川斉昭によって

水戸は文化、教育、芸術において日本の先端を行った歴史を持っています。
その歴史は現代まで受け継がれ、水戸では芸術や食など、
様々な日本の伝統文化が育まれています。

その水戸市を拠点とし全国各地の花火大会で活躍中の日本を代表する花火師、
野村陽一の花火をゆっくり60分間鑑賞していただけるのはこの水戸の花火大会だけです。
また、会場では水戸が誇る名産品、お飲み物、お料理を楽しんでいただけます。
会場には舞台を設置予定。花火の他にもエンターテインメントプログラムを企画中です。

花火 + 伝統芸術 + 水戸の食文化・伝統文化を体験していただきたいと思います。

また、現在の時勢を考慮し、3密対策、衛生面の万全な対策を行います。
有料制とすることで、ソーシャルディスタンスを守る観客席の設置、入場時の検温、体調チェック、
飲食物の衛生管理の徹底など、皆様が安心して花火をお楽しみいただける環境づくりを徹底します。



出演者プロフィール

<市川海老蔵 プロフィール>



十二世市川團十郎の長男として生まれる。
1983年歌舞伎座『源氏物語』の
“春宮”で初お目見得。
1985年歌舞伎座『外郎売』の“貴甘坊”を勤め
七代目市川新之助を名乗り初舞台。
2004年歌舞伎座にて市川海老蔵を襲名。
日本の伝統芸能を次世代に伝えるべく、
自主公演にも力を入れている。
また国外では、パリ国立シャイヨー宮劇場にて
十一代目市川海老蔵襲名披露公演を果たし、
近年ではシンガポール、アラブ首長国連邦、
ニューヨーク・カーネギーホールにて公演を成功させる。

<野村花火工業 プロフィール>



明治8年(1875年)に初代野村為重が水戸市にて創業。
当時は花火製造・打上の傍らブドウ園、
養蚕、印刷業なども手がけていた。
平成元年に四代目となる野村陽一氏が代表に就任し、
現在に至る。
土浦全国花火競技大会、大曲全国花火競技大会、
隅田川花火大会コンクールの部ほか
数々の大会において優勝実績があり、
計19回の内閣総理大臣賞を受賞している。
アイデアマンであった初代の精神は
現在にも受け継がれており、芸術性を重視し、より美しく、
より楽しめる花火を探究し続けている。

「LuckyFM水戸歌舞伎花火」開催概要

- 名称 LuckyFM水戸歌舞伎花火
- 実施日程 2021年5月22日（土）※順延日23日（日）
- 開催場所 千波公園（茨城県水戸市 最寄駅：JR水戸駅）
http://www.mito-park.net/about/park_senba.html
- 公式HP <http://mitohanabi.com>
- 時間 開場/16:00 打上/19:00 終演/20:30（予定）
- チケット販売 ①一般向けの先行抽選販売を4月17日（土）に行います。
応募方法や受付期間等の詳細情報は上記公式HPよりご確認ください。
②水戸市民向け特別販売を4月20日（火）より、
京成百貨店（茨城県水戸市泉町1-6-1）4階「プレイガイドコーナー」にて
水戸市民特別割引販売（限定枚数）を販売いたします。購入方法は上記HPをご確認ください。
購入可能時間：月～木 10:30～18:00、金～日・祝 10:30～19:00
※枚数限定のため売り切れ次第終了
③一般向け観覧チケットは各プレイガイドから4月24日（土）18:00から販売いたします。

<イープラス>

販売URL：<https://eplus.jp/mitokabukihanabi/>
お問合せ先：<https://eplus.jp/qa/>



<ローチケ>

販売URL：<https://l-tike.com/mito-kabuki-hanabi>
（Lコード：35522）
お問合せ先：<https://l-tike.com/contact/>



- 打上げ内容 日本一の野村花火工業の芸術花火（最大10号玉を予定）、スターマインが打ち上がります。
- 有料エリア 千波公園内全域
- 主催 水戸歌舞伎花火実行委員会（一般社団法人水戸構想会議、株式会社TRIDOM）
- 共催 一般社団法人水戸観光コンベンション協会
- 後援 水戸市
- 協力 水戸商工会議所、株式会社フロンティアインターナショナル、
一般社団法人伝統文化継承推進協会、株式会社ドワンゴ
- 協賛 LuckyFM 茨城放送

ニコニコ生放送での配信が決定！

本イベントは、新型コロナウイルス感染症対策として、有料制で行うため、お席に限りがございます。
当日、チケットが購入できなかったり、遠方でお越しいただけないお客様のためにニコニコ生放送での生中継が決定いたしました。
より多くの方々に「LuckyFM水戸歌舞伎花火」で花火と歌舞伎のコラボをお楽しみいただき、
そして花火師をはじめ日本の伝統芸能の活動支援と文化継承のための皆様の応援に繋ぐことを目的としています。

【配信用URLはこちら】

<https://live.nicovideo.jp/watch/lv331373994> ※5月22日（土）17:00～放送開始

【本件に関するお問い合わせ】 水戸歌舞伎花火実行委員会 PR事務局（フロンティアインターナショナル内）
協賛・ご寄付に関するお問合せ： info@mitohanabi.com
取材に関するお問い合わせ TEL 03-5778-4844 / FAX 03-3406-3565 / MAIL frontier-pr@frontier-i.co.jp
担当：植前(070-2197-8921)、千葉
その他のお問い合わせ：info@mitohanabi.com